

チーム医療普及推進事業

24年度予算額 77,440千円

参考資料4

現状と課題

- 安全で質の高い医療を実現するため、各医療関係職種専門性を高め、それぞれの役割を拡大し、各職種が互いに連携して、医療を提供する「**チーム医療**」を推進
- 平成23年度において、「チーム医療推進のための基本的な考え方と実践的事例集」（平成23年6月チーム医療推進会議取りまとめ）に基づく取組について、「チーム医療実証事業」により実際の医療現場において、以下の安全性・効果等を実証
 - ① 医師・歯科医師、看護師、薬剤師、管理栄養士等の業務の安全性、
 - ② 疾病の早期発見・回復促進、
 - ③ 重症化等の予防、
 - ④ 医師等の業務の効率化、
 - ⑤ 医師等の業務負担の軽減
- 今後、チーム医療実証事業で得られた安全性・効果等のデータを元に、質の高いチーム医療を全国に普及させることが必要

事業内容

- 「チーム医療実証事業」において効果的な取組を実施した医療機関等（20施設程度）に委託して、医師、看護師等地域の医療機関等職員を対象としたワークショップを開催し、質の高いチーム医療の実践を地域の医療現場に普及・定着させる。

事業イメージ

